

大村市歴史資料館の活動状況

1 各部屋運用状況

(1) 常設展示室

- ・大村の歴史を原始古代から近代（市制施行）までを紹介
- ・2～3か月ごとに一部資料の展示替えを実施

(2) 企画展示室

- ・テーマを替えて、企画展示・特別展を実施（1～2か月ごと）

(3) シアター

- ・ミニ映画「遙かなる天正遣欧少年使節」 毎時00分、30分から8分上映
- ・デジタルコンテンツ「南蛮屏風図 天正遣欧少年使節」（チームラボ）

ミニ映画上映以外の時間に稼働

2 利用状況

令和元年度

| | 開館日 (日) | 各部屋入場者数 (人) | | | 入館者 (人) | 1日平均 (人) |
|-----|------------|-------------|-------|--------|------------|-------------|
| | | 常設 | 企画 | シアター | | |
| 10月 | 22 | 5,433 | | 9,779 | 9,779 | 445 |
| 11月 | 26 | 3,918 | | 5,841 | 6,059 | 233 |
| 12月 | 22 | 3,900 | | 3,477 | 3,968 | 180 |
| 1月 | 21 | 3,996 | 2,311 | 3,593 | 4,129 | 197 |
| 2月 | 25 | 4,291 | 2,596 | 3,857 | 4,397 | 176 |
| 3月 | 24 | 1,965 | | 1,153 | 1,973 | 82 |
| | | | | | | |
| 計 | 140 | 23,503 | 4,907 | 27,700 | 30,305 | 216 |

令和2年度

| | 開館日 (日) | 各部屋入場者数 (人) | | | 入館者 (人) | 1日平均 (人) |
|----|------------|-------------|-------|-------|------------|-------------|
| | | 常設 | 企画 | シアター | | |
| 4月 | 15 | 708 | | 322 | 708 | 47 |
| 5月 | 12 | 699 | | | 699 | 58 |
| 6月 | 24 | 2,084 | 903 | 2,121 | 2,372 | 99 |
| 7月 | 26 | 2,588 | 1,111 | 2,833 | 3,017 | 116 |
| | | | | | | |
| 計 | 77 | 6,079 | 2,014 | 5,276 | 6,796 | 88 |

| | | | | | | |
|----|-----|--------|-------|--------|--------|-----|
| 通算 | 217 | 29,582 | 6,921 | 32,976 | 37,101 | 171 |
|----|-----|--------|-------|--------|--------|-----|

令和2年7月末現在

3 事業実施状況

(1) 展示会

①新収蔵品展

- ・期間 令和2年1月11日～令和2年2月24日
- ・内容 歴史資料館で近年収集した資料を展示（坂本龍馬書翰 万国人図など）
- ・入場者数 4,907人

②テーマ展 南蛮文化

- ・期間 令和2年6月16日～7月19日
- ・内容 南蛮美術に関する所蔵資料を展示
- ・入場者数 2,014人

③郷土史クラブの挑戦

- ・期間 令和2年8月1日～9月22日（令和2年3～4月の延期分）
- ・内容 令和元年度に活動した市内小中学校の郷土史クラブの研究成果とそれに関する歴史資料の展示
- ・入場者数 開催中

④特別展 長崎開港（仮）（開催予定）

- ・期間 令和2年10月～11月開催予定
- ・内容 2020年が長崎開港協定締結450周年を迎える。この機会に対外交流史における長崎開港の意義を紹介する展示会を実施

⑤企画展 荒木十畝（開催予定）

- ・期間 令和3年1月開催予定（令和2年4～5月の延期分）
- ・内容 大村出身の日本画家荒木十畝の所蔵作品の展示
それに関する歴史資料の展示

(2) 主な講座・教育普及活動

①郷土史講演会 「ミュージアムの現在とこれから」

- ・期日 令和2年2月15日（土）
- ・講師 米田耕司長崎県美術館長（当時）
- ・参加者数 61人

②郷土史クラブ

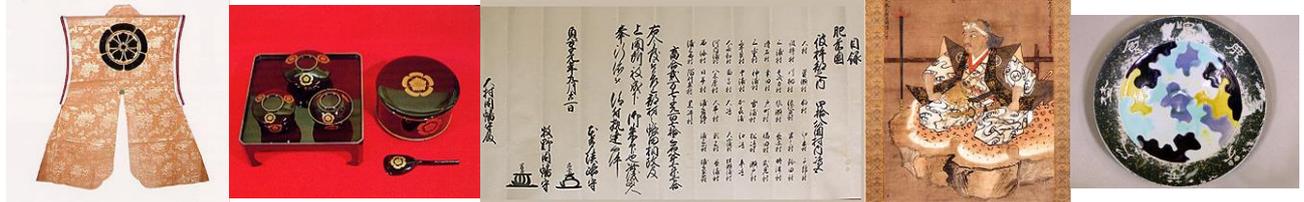
- ・内容 各小中学校に正課クラブや同好会として郷土史クラブを設け、各校興味があるテーマを調査・研究を行う。活動を学芸員が支援し、研究成果の発表を行う
- ・本年参加校 10校（小学校9校 中学校1校）

大村市歴史資料館 収蔵資料の概要

大村藩関係資料

古文書・書画・焼き物など旧藩主大村家に伝わった大村家資料をはじめ、各藩士や藩政時代の資料。

主な史料群 大村家資料 彦右衛門文書 峰家史料 御厨家史料



大村家陣羽織

家紋入食器

領知目録

深澤儀太夫肖像画

長与三彩

南蛮・キリシタン関係資料

キリシタンや南蛮文化に関する資料。県指定有形文化財のメダリオンやキリシタン墓碑をはじめ、南蛮漆器、南蛮美術、古地図、禁教関係資料など。



メダリオン

キリシタン墓碑

南蛮漆器

南蛮屏風

日本図

近代資料

古写真、行政資料、軍関係品、生活用品など、明治から終戦頃までの資料。第21海軍航空廠慰霊塔奉賛会資料をはじめ、近年収集を進めている。

荒木十畝資料

大村出身の近代日本画家荒木十畝の作品及び資料。御子孫からの寄贈や収集によるもので、作品の他、下絵や関係資料も多くある。



荒木十畝画「松鷹図」

「朝」

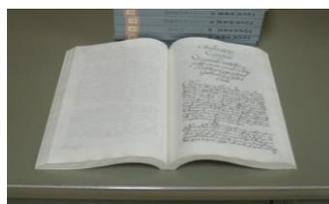
「柳に五位鷺」

「柳鷺図屏風」

松田毅一南蛮文庫

南蛮文化研究の第一人者故松田毅一氏の蔵書・資料の一括で寄贈を受けたもの。

多くは書籍・雑誌、写真等であるが、特にフロイス「日本史」の複写版は非常に貴重で、テレビ番組での使用も多い。



フロイス日本史